

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2025年8月28日
第26号

支部写真展 最優秀「依存」本間香音さん
入選5、佳作1選ばれる

高文連支部写真展で最優秀作品に本間香音さん（212）の「依存」が選ばれた。入選作品には下村福丸くん（311）の「弟、兄のいい」ほか5作品が、佳作には11作品が選ばれ、支部での存在感をアピールしている。作品については全道大会後に紹介する。

本間さんの作品はスマホ依存をイメージした。「背景にはケイタイの写真があり、人物が色々なSNSに依存していることが伝わる構図にした」という。あえて白黒写真にしている。全道大会は岩見沢で開催され、入選以上が出品される。



表彰を受ける本間さん。



作品を前に写真同好会員。

仏教×SDGs 龍谷総合学園

全国の生徒と交流 グループで弁当を考案、発表

8月21～23日、京都の西本願寺に龍谷総合学園の高校生が全国から集まり、「身近な「食」から考える仏教とSDGs」をテーマに話し合いや交流をした。瀧上萌友さん、山谷愛花さん（313）、佐藤優羽さん（214）が参加した。

「小樽とニシン」をプレゼン

最初に各校から地域の食にまつわるプレゼンがあった。「他校の発表が面白くて、プレッシャーを感じました。本校は「小樽とニシン」の話をクイズを交えてしたところ、盛り上がったのでほっとしました」と山谷さん。

仏教×SDGsの弁当考案 楽しく交流、良い経験に



次にグループ8に分けて、仏教×SDGsの「依存」を考えた弁当を発表した。山谷さんは「皆、積極的に参加し、協力的だったので、良いものがあった」と話している。

栄養、彩り、環境を配慮

ができたと思います。各地域の話が聞けて、交流できたのは良かったです。米留学などを通して、交流の経験を積んできたことが活かされたと思います」と語っている。（写真左上）



瀧上萌友さんは「皆、肯定的でほめ合いながら進めることができました。龍谷大学の学生さんがサポートに入ってくれたので、一層まとまりやすくなりました。お弁当は栄養、彩りを考え、SDGsの要素も入れ、竹の容器にしました。宗教で食べられないものについても考えました。仏教では旬の強い玉ねぎを避けるそうです」と話している。（写真右）

精進料理を堪能

佐藤優羽さんは「他県との交流ができ、大学生とも一緒に活動できてとてもためになりました。SDGsについても学び、自分の意見をはっきり持てたと思います。グループワークでは仲間と協力して課題に取り組むことができました。仏教についても食べられないものについて知ることができました。精進料理を食べる機会がありました。美味しくいただきました。野菜の栄養が摂れて良いと思いました」と語っている。（写真左）

